

(様式2)

令和8年2月12日

高松市教育委員会  
保健体育課長 殿

学校名 高松市立牟礼南小学校  
校長名 岡本 昌澄

公印  
省略

## 令和7年度 高松市防災教育講師派遣事業報告書

次のとおり、事業を実施したので、報告します。

学校の名称	高松市立牟礼南小学校
派遣内容	「逃げ地図」づくりワークショップ（講師）損保ジャパン（株）職員
日時	令和7年 9月 12日（金） 13:00 ～ 15:00
場所	家庭科室
対象者 参加人数	児童数 27名 クラス数 1クラス 教職員 2名 その他 0名
内容・日程等	① 「逃げ地図」の意義（役割） ② （自分の地区の）「逃げ地図」作成 ③ 「逃げ地図」を見ながら災害発生時の自分の動きについて（話し合い）
取組における成果	・事前の児童の意識・災害発生時の避難場所や連絡方法は認識しており、安全に避難行動が取れる。 →最短経路での避難を想定していた児童が、「（逃げ地図）をつくりながら」「この川は渡れないかもしれない」「山の方には行けないな」など、考えていなかった避難リスクに気づき、安全な避難経路を見つけ出すことができた。 →ほかの児童がつくった「逃げ地図」を見て、シミュレーション評価する活動から、よく知らない場所でも災害発生時にリスクが生じる箇所や行動を判断する意識づけができた。 ・今回の学習後、災害発生時だけでなく、（集団登校など）普段の生活においても、地形や交通の状況を読み、安全な行動ができるよう意識できている。
今後の課題	大きな模造紙で地図をつくったが、せっかく作成した地図を手元に置いたとき確認（特に災害発生時に…）することが困難である。 タブレットで作成活動に取り組み、出来上がった地図をA4判でプリントアウトできると、各家庭の玄関先に置いておき、実際に有効活用できる。

注) 当日の写真、資料等がありましたら、A4縦で添付してください。

